

事故調査委員会議事録（第10回）

令和5年6月14日

1 開催日時場所・出席者

令和5年6月14日午後5時30分～午後6時30分

出席者：近藤委員長ほか委員3名・事務局御宿・根本
全委員・事務局各執務場所からWEB参加

2 委員会の内容

- (1) 委員長が会議を主宰（会議の様子は出席者の同意を得て録画した。）
- (2) 事務局から最終報告書の提出日（令和5年6月27日）の午前11時30分から事故調査委員会の記者会見を静岡駅の付近の貸会議室（レイアップ御幸町）で実施することを報告した。
- (3) 近藤委員長から記者会見時に使用する説明資料（パワーポイント）が共有された。
- (4) 第9回の委員会において日本ドライケミカルから提出された2023年6月5日付現場検証実施報告書（その2）及び梱キットから提出された2023年6月12日付制御弁の報告書を前提に、委員間で人為的操作以外の放水の可能性について委員間で議論された。
- (5) (4) について、委員間で協議したところ、バルブの分解検査の結果、バルブに傷が発見されており、それが漏水の原因になっていると思われるが、経過観察調査の結果と整合しないことなどから一斉開放弁が開放されるほどの漏水（圧力）に達しているかは特定できないという意見で一致した。次回の事故調査委員会（6月19日）において、最終報告の結論部分の記載内容を討議することにした。また、次回に最終報告書中に掲載する図・写真なども選定することになった。
- (6) 近藤委員長から、最終報告及び記者会見において、バルブに関する用語の解説を付けた方がよいとの意見が出され、事務局が対応することになった。

3 次回期日（第11回委員会）

令和5年6月19日午後3時

WEB会議

以 上